

令和元年度 三郷市商工会 経営発達支援計画の報告

当会では経済産業省より平成 27 年 11 月に経営発達支援計画が認定されました。この計画は平成 27 年 4 月から令和 2 年 3 月までの 5 年間にわたり、小規模事業者の計画作成・実施支援や地域活性化にもつながる商談会出展支援などを行い、小規模事業者の事業の持続的な発展に向けて支援するものです。

令和元年度はこの計画に基づき 1 年間、小規模事業者支援を行ってきました。評価・見直し案については三郷市有識者と内部事業委員会において決定し、理事会において承認されていますのでご報告いたします。

※総合評価は A～D の 4 段階で評価されています。

地域経済動向調査

総合評価 A

管内約 200 事業所の景況調査を 10 月と 2 月（年 2 回）に実施し、三郷市景気調査としてまとめました。また、管内 80 事業所の小規模事業者の景況調査を 3 月に実施し、三郷市小規模事業者景気調査としてまとめました。これら 3 つの調査結果は、商工会報誌、HP、Facebook 等において市内事業所へお知らせしました。これらの情報を経営分析や事業計画策定に活用しました。

令和 2 年度は・・・

引き続き年間 3 回の景気調査を行い、結果を事業所支援に活用したり、事業所へのフィードバックを行います。

需要動向調査

総合評価 A

三郷市の「市民意識調査」や埼玉県「彩の国広域消費者動向調査」、当会で実施した①事業承継セミナー、②創業塾、③経営革新セミナー開催時のアンケート調査等の結果を商工会報誌や HP、Facebook を通して関係する事業所へ提供しました。これにより、流行の商品や競合店の取組みを分析し、ちらし作成等販路開拓に取り組み、売上改善のための支援を行いました。

令和 2 年度は・・・

今年度同様、巡回や窓口相談時に事業所の必要としている情報ニーズを収集し、ニーズにあった情報提供を行い、事業所の売上アップにつなげるとともに、様々な業種の専門的な知識を蓄え、常に新しく、効果的な情報を提供できるよう心がけます。

経営状況の分析

総合評価 A

記帳指導や決算代行、マル経融資・補助金の斡旋事業所等を中心に経営分析を行いました。分析データを事業計画策定に活用し、金融申込資料や持続化補助金の申請書に活用しました。

令和 2 年度は・・・

目標値を達成できるように、新たな支援先を増やしていくとともに、経営分析データを活用する補助金申請支援や経営革新支援に注力していきます。

事業計画策定・実施支援

総合評価 A

持続化補助金や経営革新、マル経融資等を中心に事業計画策定・実施を支援しました。その結果、補助金申請や経営革新支援がスムーズに行えました。

令和2年度は・・・

経営革新、持続化補助金申請支援を中心に事業計画書策定事業所の新規掘り起しを強化します。商工会報誌や巡回・窓口相談時にPRを強化し、目標達成を目指します。

新需要開拓

総合評価 A

①misato style、②BIG 盆、③みさとサマーフェスティバル花火大会、④産業フェスタ、⑤三郷駅前イルミネーション、⑥みさとシティハーフマラソン等の主催・協力イベントにおいて販路開拓支援を行いました。また、①東部工業展、②彩の国ビジネスアリーナ等の展示会・商談会出展支援を行い、新需要開拓を促進しました。また、商工会報誌やHP、Facebookを通して、商工業者に有意義な情報や、観光・特産・イベントに関する情報を掲載し、地元商品のPRを行いました。

令和2年度は・・・

今後も各種イベント、展示・商談会において新需要の開拓、販路開拓に取り組み、事業所の新販路開拓を積極的に支援します。

地域経済活性化

総合評価 A

①地区懇談会の開催による地域住民同士の情報交換、②マルシェ（朝市）開催による地元商店の認知促進、売上拡大、③産業振興委員会を定期的に開催、地域活性化のための課題、方向性、対応策を検討するなど地域経済の活性化を推進しました。

令和2年度は・・・

今後も地区懇談会の開催、地元商店の利用促進、地産品の推奨等を積極的に行い、地域経済活性化に取り組んでいきます。

支援能力向上の取組と事業評価・見直し

総合評価 A

支援能力向上については、様々な研修会やWeb研修の受講により、職員のスキルアップを図りました。事業評価の見直しについては、令和元年度実績に基づいて各事業計画をより良いものにブラッシュアップしていきます。

令和2年度は・・・

経営発達支援計画の各項目の進捗状況を確認し、計画通り遂行できるようPDCAを実施していきます。